

## 「ゼロエミッションみえ」プロジェクトとは

---

- 温室効果ガスの排出削減や気候変動をリスクとしてだけとらえるのではなく、カーボンニュートラル（以下「CN」。）の動きをチャンスととらえ、国のグリーン成長戦略も踏まえ、CNの実現に向けた企業等の積極的な取組を促進することで、県内の産業・経済の発展につなげる
- 三重県「脱炭素社会推進本部」が総合的に推進する本県の脱炭素社会の実現に向けた、産業部門等における取組の一翼を担う

## 基本方針

---

- 2050年のCNへの動きをチャンスと捉え、CNの実現に向けた取組を産業・経済の発展につなげていく視点から、令和8(2026)年度までの5年間において、本県の強みやポテンシャルの活用、波及効果の大きさ等を踏まえ、優先的・先駆的に実施する取組の方向性を整理し、次の6つを柱として取り組む
- プロジェクトにおいて実施する取組の具現化に係る方針等をまとめた「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針（仮称）を策定し、プロジェクトの推進を図る。  
また、毎年度の検証を通じて見直しを図る。

## 【「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの柱と方向性】

## ①自動車分野のEV化等対応、サプライチェーン再構築

- ・産官学金が連携し、電気自動車(EV)化等への業態展開に加え、既存技術の一層の改良やDXの促進によるCO2排出量削減、また他分野への展開など、自動車産業を支える中小企業に対する細やかな支援の実施
- ・他分野から次世代自動車産業への新規参入やEV等を活用した新たなサービスの創出等への対応に係る取組の促進

## ②カーボンニュートラルコンビナートへの転換促進

- ・「四日市コンビナートのカーボンニュートラル化に向けた検討委員会」の設置など、カーボンニュートラル化への機運が高まる中、転換の検討を促進
- ・コンビナート企業や行政等が連携し、脱炭素エネルギーの供給拠点及び、脱炭素型のものづくり地域をめざすカーボンニュートラルコンビナートへの転換に向けた取組の促進

## ③カーボンニュートラルポートの整備促進

- ・「三重県港湾みらい共創本部」や四日市港管理組合等と連携し、四日市港及び、津松阪港、尾鷲港におけるカーボンニュートラルポート形成に向けた取組の促進

## ④再生可能エネルギーの導入・利用促進

- ・国の第6次エネルギー基本計画（令和3年10月）において、主力電源化が徹底された再生可能エネルギーの一層の導入・利用促進
- ・大量廃棄が懸念される太陽光発電パネル等のリサイクルの取組を促進

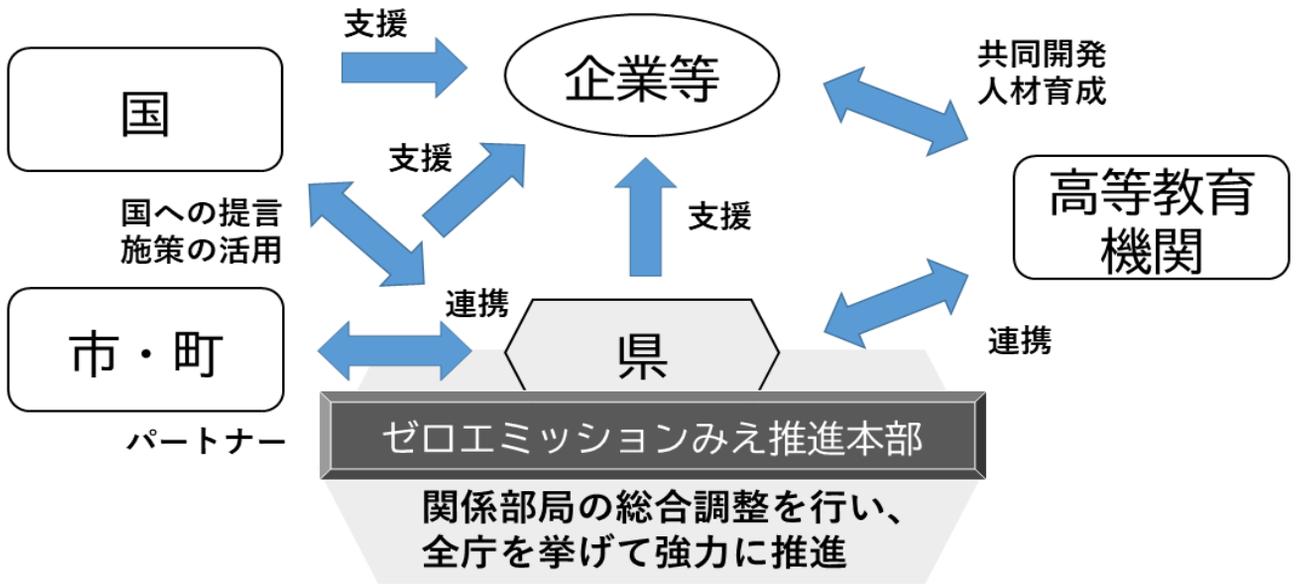
## ⑤CO2削減のための高度な技術を活用したリサイクル等の促進

- ・カーボンニュートラルに貢献するプラスチック等の循環的利用の一層の促進
- ・焼却施設等における温室効果ガスの分離回収等に関する検討
- ・太陽光発電パネル・蓄電池等の新たに廃棄処理が懸念される製品等の循環的利用に係る取組の促進

## ⑥CO2吸収源対策を契機とした林業の活性化

- ・CO2の吸収源や、木材の化石燃料の代替エネルギー利用によるCO2排出削減にも寄与する、イノベーション等を活用した多様な森林整備や県産材利用の一層の推進に向けた林業の活性化の取組の促進

【「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの推進体制】



【主体とその役割】

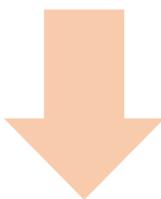
企業等	本プロジェクトに係る取組の主体として、カーボンニュートラルへの動きをチャンスととらえ、産業構造の変化への対応等を積極的に進める。
高等教育機関	カーボンニュートラルに取り組む県内企業との共同開発や産業界のニーズに対応したカリキュラムによる人材育成等に取り組む。
国	国全体の見地から情報の提供を行うとともに、本プロジェクトの推進支援等、地域の実情に応じた取組への財政支援を行う。
市・町	県政を進める上での最大のパートナーとして、本県と連携して、本プロジェクトの趣旨に沿った地域の産業振興等につながるよう、市町内企業等の取組を支援する。
県	本プロジェクトに係る企業等の取組が円滑に進むよう、様々な主体との連携・調整を図るとともに、県内企業等の取組を支援する。

# 【スケジュール案】

令和4年  
6月7日

## 第1回ゼロエミッションみえ推進本部

- 「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの方向性の確認
- 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針(仮称)骨子案の確認

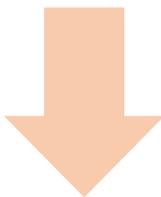


- ✓ 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針(仮称)(案)の策定に向けた各部局との調整・検討
- ✓ 市町、企業などの関係者及び有識者へのヒアリングの実施
- ✓ 各部局における取組の検討
- ✓ 関係常任委員会における説明

9月頃

## 第2回ゼロエミッションみえ推進本部

- 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針(仮称)(案)の検討

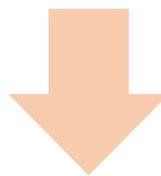


- ✓ 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針(仮称)の策定に向けた各部局との調整・検討
- ✓ 当初予算要求に向けた各取組の検討、事業化
- ✓ 関係常任委員会における説明

12月頃

## 第3回ゼロエミッションみえ推進本部

- 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針(仮称)の策定
- 令和5年度当初予算要求状況



- ✓ 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針(仮称)の周知
- ✓ 関係常任委員会における説明

令和5年  
2月頃

## 第4回ゼロエミッションみえ推進本部

- 令和4年度取組報告
- 令和5年度当初予算

## 【「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針（仮称）骨子案】

（構成）

### 1. 基本的な考え方

カーボンニュートラルに向けた現状の取組を整理し、「ゼロエミッションみえ」プロジェクトに取り組む理由や方向性等を記載

### 2. プロジェクトで取り組む6つの柱

「ゼロエミッションみえ」プロジェクトにおいて、注力する6つの柱について、課題や方向性等を記載

### 3. 推進体制

プロジェクトの推進体制を記載するとともに、整理した役割等を記載

### 4. ロードマップ

国等が示す技術開発の計画やプロジェクトの取組内容を、計画期間(2022～26)や2030、2050年等、節目の年におけるスケジュール計画を記載

※推進方針は、必要に応じて、改定します。

プロジェクトにおいて実施する具体的な取組を毎年度とりまとめます。